

環境負荷低減の目標と実績

当社は、単年度ごとに環境に影響を与える活動、サービスを再点検した上で環境目的・目標を設定し、環境負荷低減の取り組みを行っています。

平成24年度目標と実績

目標達成。さらに環境負荷低減に大きく貢献 目標達成 目標未達成

取り組みテーマ	環境目的	平成24年度目標	平成24年度実績	評価
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成21年度比3%削減	対平成21年度比7.69%削減	
	省エネ活動の推進	・原単位削減率:平成23年度比0.1%削減 ・CO ₂ 削減の意識醸成(環境映写会)	・平成23年度比3.9%削減 ・環境月間に啓発映写会開催	
	公共交通利用促進	・サイクル&ライド駐輪場1カ所増設	・サイクル&ライド駐輪場3カ所増設	
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	・レール継目削減2カ所 ・自動張力調整装置化2,330m ・13000系車両新造16両 ・道床交換230単m	・レール継目削減2カ所 ・自動張力調整装置化2,330m ・13000系車両新造16両 ・道床交換370単m	
環境コミュニケーション	情報開示の推進	・CSR報告書2012の発行 ・CSR情報の社外への年5回発信	・CSR報告書2012の発行 ・CSR情報の社外への年6回発信	
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政など主導活動への積極的参加。目標回数は12回	各エリアで年2回以上実施(全体では12回)	
研究開発	環境配慮設計推進	対象票議件数およびチェックシートの項目の採用率の把握	採用率96.4%	

平成25年度目標

取り組みテーマ	環境目的	平成25年度目標
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成24年度比1%削減
	省エネ活動の推進	・原単位削減率:平成24年度比0.1%削減 ・CO ₂ 削減の意識醸成(環境映写会)
	公共交通利用促進	・サイクル&ライド駐輪場1カ所増設
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	・継目削減2カ所および道床交換300単m ・自動張力調整装置化2,254m ・13000系車両新造4両および鋼製車両27両減少 ・道床交換330単m(大津線)
環境コミュニケーション	情報開示の推進	・CSR報告書2013の発行 ・CSR情報の社外への年6回発信
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政など主催活動への積極的参加。目標回数は12回
研究開発	環境配慮設計推進	対象票議件数およびチェックシートの項目の採用率の把握

平成24年度の実績について

当社の最大の環境負荷である鉄道電力の削減は、さまざまな取り組みの結果、目標の総合原単位の平成21年度比3%削減を大幅に上回る7.69%の削減を達成することができました。

地球温暖化防止においては、公共交通利用の促進を積極的に行い、サイクル&ライド駐輪場を3カ所増設しました。平成25年度も目標を達成できるよう努力していきます。